



四中だより

ホームページアドレス
<http://www.fuchu04c.fuchu-tokyo.ed.jp/>

府中市立府中第四中学校

校長 重山 直毅

6・7月号 令和8年7月17日(金)

「1学期終了にあたって」

校長 重山 直毅

233名の新生を迎えた4月の入学式から早いもので、もう1学期の終業式を迎えました。自然教室や運動会をはじめ、さまざまな教育活動を通して、皆さんは多くのことを学び、大きく成長しました。仲間と協力することの大切さや、最後まで努力を続けることの意義を実感できた1学期だったと思います。

また、地域のお祭りや本宿小学校の運動会、早朝ラリーなどでは、多くの生徒がボランティアとして活躍してくれました。中学生は地域の将来を担う存在です。日頃は守られる立場であっても、いざという時には地域を支える力となることが期待されています。地域の方々からも、多くの皆さんの活動に対してお褒めの言葉をいただいております。大変うれしく思っています。

さて、明日から45日間の夏休みが始まります。部活動や習い事など、それぞれ予定があると思いますが、自分で考え、計画を立てて行動できる貴重な期間でもあります。ぜひ、この夏に継続して取り組む目標を一つ決めてください。勉強、部活動、読書、家の手伝いなど内容は何でも構いません。大切なのは、自分で決めたことを続けることです。小さな努力でも積み重ねることで大きな成果につながります。

さらに、本校では生徒用デジタル教科書を全教科で活用できます。音声や映像、資料などを利用して主体的な学習に取り組んでください。また、オンライン英会話にも積極的に挑戦し、自分の可能性を広げてほしいと思います。

最後に、これから本格的な暑さが続きます。こまめな水分補給を心がけ、熱中症予防に努めてください。また、交通事故や事件・事故に巻き込まれないよう安全に過ごしてください。2学期の始業式に、「これをやり遂げた」と胸を張って言える充実した夏休みとなることを願っています。そして、一回り成長した皆さんと元気に再会できることを楽しみにしています。

学校の様子

～オーケストラ鑑賞教室に行ってきました！～（6月9日）



6月9日(火)に、2年生はオーケストラ鑑賞教室に参加しました。生のオーケストラに触れる機会は貴重であり、楽器ごとの繊細な音色の違いや、それらが重なり合ったときの迫力ある響きを、体全体で感じ取ることができました。演奏された曲目は、クラシックの名曲から生徒にとって親しみやすい楽曲まで幅広く、最後まで興味をもって真剣に聴く姿が印象的でした。普段の授業では味わうことのできない本格的な音楽体験を通して、音楽の魅力や豊かさに触れる、大変よい機会となりました。帰りのバスでは、満足そうな表情の生徒が多く見られ、感想用紙にびっしりと感想を書き込む様子からも、充実した一日であったことがうかがえました。

～3年生 第1回進路説明会・修学旅行説明会～（6月26日）

6月26日（金）に、体育館のアリーナで、「第1回進路説明会」と「修学旅行説明会」を行いました。進路説明会では、進路選択の心構えや入試制度の概要などについて確認しました。生徒たちは、配布された資料と説明のスライドを見ながら真剣な表情で話を聞いていました。保護者の方にも生徒たちの後ろの席で説明会に御参加いただきました。生徒たちは、これから自分の進路を考え、その進路を実現するために様々な困難に立ち向かっていくことになります。ぜひ学校と家庭で連携しながらサポートしていければと思います。また、進路説明会の後に修学旅行説明会も行いました。修学旅行でも準備など様々な面で協力をお願いすることになりますが、よろしくお願いします。

さて、生徒たちは修学旅行に向けて、事前学習を進めています。班ごとに学習のテーマを決めて問いを設定し、それを解決するために修学旅行当日にどのような行程を組むか話し合っています。どのクラスでも、配布された地図やタブレット端末などを見ながらよく話し合っていました。修学旅行が生徒たちにとって充実した学びの時間になることを期待しています。



～国際理解に関する図書 53 冊を寄贈していただきました～（7/1）



本校図書館に、日本教育公務員弘済会様より、学校図書助成事業として国際理解に関する書籍 53 冊をご寄贈いただきました。世界にはさまざまな文化や価値観があり、それらを知ることは、これからの社会を生きる子どもたちにとって大切な学びです。今回寄贈いただいた図書は、今後、図書館での読書活動や調べ学習などに積極的に活用していきたいと思います。

～女子バスケットボール部都大会出場にあたって～

女子バスケットボール部は、このたび全45校の9ブロック夏季大会（5月31日～6月28日）を勝ち抜き、準優勝しました。四中としては、10年ぶりとなる東京都中学校バスケットボール選手権大会出場を決めることができました。

日頃より温かく応援してくださっている保護者の皆様、地域の皆様、そして本校教職員の皆様に心より感謝申し上げます。

今大会を振り返ると、勝利の陰には、日々の積み重ねがありました。現3年生と3年前に出会い、3年後の勝利を互いに約束しました。何度も繰り返した基礎練習、数えきれない練習試合、仲間と声を掛け合いながら乗り越えた苦しい時間、思うような結果が出ずに悩み、自分自身と向き合った日々があります。『いつでも絶好調』をモットーに、言い訳をせず、その時できる最大限の努力をこころがけ、たとえ練習試合であっても、試合への準備を怠らずに活動してきました。決して派手なことはせず、地味な練習の繰り返しと選手である以前に人、中学生として当たり前のことを全員で3年間続けてきた結果であると感じています。

試合では苦しい時間帯もあきらめず、四中女子バスケットボール部の持ち味である、粘って泥臭く走り続けるプレーを続けました。コートに立つ5人だけでなく、ベンチや応援席を含めた全員が1つになって戦うこと

ができました。最後まで仲間を信じ、支え合う姿は、技術だけではなく大きな成長を感じさせてくれました。

東京都大会は、各地区を勝ち抜いた実力校が集まる舞台です。結果だけにとらわれることなく、これまで支えてくださった方々への感謝を胸に、9ブロックの代表として最後まで全力で戦います。

部活動を通して学べる「自分の好きを追求すること」「努力しても報われないことがあるけど、腐らず頑張ること」「仲間を信じ、支え合うこと」「多くの人のおかげで“今”があると自覚し感謝の気持ちをもつこと」は、これからの学校生活や将来にも必ず生きてくる力です。今後も競技力の向上だけでなく、人として成長できるチーム、応援されるチームを目指し、一日一日の練習を大切に取り組んでまいります。引き続き、女子バスケットボール部への温かいご声援をよろしくお願いいたします。 女子バスケットボール部顧問 吉越 みさき



～70周年記念「四中オリジナルキャラクター」が決定しました～

昨年度募集の中から、オリジナルキャラクターが決定(3/17)し、生徒会朝礼(6/8)で表彰されました。職員玄関に4枚のキャラクター画が掲示されています。



左から「ヨンチュー」(3年5組 本田 朱里)、「パープル」(3年1組 池田 彩樹)、「ふおろーばー」(R7 年度卒業生 長谷川 紫乃)、「ふ〜し〜」(2年3組 山口 遥風)

表彰

- 女子バスケットボール部 第9ブロック中学校バスケットボール選手権大会(5月31日～6月28日)
準優勝 都大会出場決定
- 卓球部 第9ブロック中学校卓球選手権大会(6月21日、28日)
男子団体 第3位、女子団体 第3位
男子シングルス 第5位 河合良雄
女子シングルス(第1ステージ) 優勝 高野愛陽 第5位 國分咲希
女子シングルス(決勝トーナメント) 第5位 高野愛陽
＜都大会出場＞
男子団体・女子団体
男子個人 河合良雄・原邦幸・小川遼大
女子個人 高野愛陽・國分咲希・清水望央・小野寺理杏・伊藤柚乃
- 陸上部 全日本中学校通信陸上競技 東京都大会(6月28日)
男子 3年男子100m 第6位 岸田悠正
- 水泳 第50回 関東中学校水泳競技大会出場
女子 200mバタフライ 太多和葉里

～運動会アンケートにご協力いただきまして、ありがとうございました。～

アンケートの御意見等	学校から
観覧エリアが甲州街道側にも少しあると色々な角度があって見やすいと思いました。	今年度から保護者観覧エリアについて、本部テント裏側から西門側の部分を拡大しました。さらなる観覧エリアの拡大については、生徒の動線確保等の状況も踏まえて難しいため、お子様の競技を間近で参観できるよう、学年競技毎に観覧場所の入れ替わりをお願いしているところです。譲り合って御観覧いただけると幸いです。
観覧席が広くなって見やすくなったのがよかったです。	
競技開始の予定時間を、プログラムにも載せていただけると有り難いです。 また、閉会式後の部活リレーについても記載があると助かります。	当日の天候や競技の進行状況等により競技順を入れ替えたり、カットして対応する場合があります。競技の予定時間をお知らせすることで混乱を招いてしまう可能性があります。競技予定時間をプログラムに記載しないことについて御理解いただけると幸いです。 部活動対抗リレーについては、運動会種目ではなく生徒会主催の校内行事として実施しています。そのため、運動会プログラムへの記載はしておりませんでした。昨年度までは、詳細なお知らせをしておらず、今年度からスマート連絡帳を通じて周知させていただきました。来年度以降の周知方法については、今後検討してまいります。
プログラムの書き方だと、晴れたらお弁当はいらないのかと誤認してしまいそうでした。もう少し早くお弁当のアナウンスをしていただけると助かります。 運動会は、種目が増えてとっても見応えがありました！	運動会当日はお弁当の持参をお願いしています。来年度以降、保護者の方に早めに周知できるよう方法を検討してまいります。
砂埃が酷く、何か良い対策はないのでしょうか。	校庭にはスプリンクラー設備がございますが、スプリンクラーを使用すると校庭全面に散布されるため、生徒や保護者の皆様、放送機器やテントに水がかかってしまう可能性があります。使用することができませんでした。来年度は教員や係生徒で手分けして対応することを検討しています。また、保護者から水撒きのボランティアを募集したいと思います。御協力いただけると幸いです。
暑い1日だったので校庭のスプリンクラー対策が無かったのが残念でした。	
風もあり砂埃が舞う中でしたが、こまめに水撒きもされていて良かったです。	
熱中症対策として、帽子を被るように推奨されている中、中学生は普段の体育でも帽子を被らずに行っているのは気になるところです。前からそういうものだからなのかもしれませんが、暑さが年々厳しくなっているので、命を守るためにと、水分補給と帽子の着用は、必須にしても良いと思いました。	競技中はハチマキの色を順位判定に用いているため、帽子を着用しておりません。 他学年の競技を観戦する時間帯などは帽子の着用を認めていますが、テントがあるため着用する生徒が少なかったようです。必要な時に帽子を被るなど、生徒が自分で対策できるよう指導していきます。 熱中症予防対策は今後も重点的に取り組むべきと考えております。今年度はPTAからアイスパンチを生徒に配布していただきました。当日は生徒だけではなく御参観いただいている保護者や地域の皆様も水分補給をこまめに行っていただけるよう、事前からの周知に努めてまいります。
定期的に熱中症に対するアナウンスがあり、水分を取ってくださーいという言い方も効果的だと感じました。	
先生方が保護者にまで水分補給の声かけをしてくださって、とても嬉しかったです。暑さが厳しい中、連日のご指導ありがとうございました。	
ミストが出ていたり、水撒きをしたり日陰が少ない中、暑さ対策がしっかりされていると感じました。	